

ひよこクラブ保護者の皆様へ



令和5年12月
千里丘学園幼稚園
ひよこクラブ



寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じられる頃となりました。子ども達それぞれが、自分のペースで大きくたくましく成長してきましたね。

12月最後のひよこクラブは、久しぶりに親子で参加していただきましたが、楽しんで頂けましたでしょうか？親子離れをし、頑張ってきた子ども達の姿に成長を感じて頂ければ嬉しいです。お家の方と一緒に過ごす事で張り切り過ぎたり、甘えて離れられなかったりしたお子様もおられたと思いますが、頑張っていた事を褒めてあげてくださいね。

3学期も色々な事にチャレンジしていきます。クリスマスやお正月と、イベントが続く冬です。年末の慌ただしい時期を迎えますが、風邪などひかれないように、どうぞ楽しい冬休みをお過ごしください。休み明けには、子ども達が元気に登園し、冬休みの楽しいお話が聞けることを心待ちにしております。



友達と関わりを持ちながら、楽しく遊ぼう。
寒さに負けず、体を動かして元気に遊ぼう。

〔お正月遊び ・ リズム遊び ・ 外遊び ・ 体操 ・ 体育遊び ・ 絵本、紙芝居、大型絵本 等〕

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3学期のひよこクラブは、1月15日より始まります。よいお年をお迎えください。				12日 人形劇
15日 (体育) 10:00~12:00	16日 (体育) 10:00~12:00	17日 (体育) 9:30~11:30	18日 (体育) 10:00~12:00	19日 (体育) 10:00~12:00
22日 (英語) 10:00~12:00	23日 (英語) 10:00~12:00	24日 (英語) 9:30~11:30	25日 (英語) 10:00~12:00	26日 (英語) 10:00~12:00
29日 10:00~12:00	30日 10:00~12:00	31日 9:30~11:30		

人形劇のお知らせ



人形劇団くりきんとん「3びきのこぶた」

◆日時

1月12日(金) 体育館にて

1部 10:00~10:30 水・木・金曜日クラス

2部 10:45~11:15 月・火曜日クラス

◆集合

開始15分前までにシャッター前に来てエプロンを着てお待ちください。

※当日のコミュナビの入力は不要です。

◆持ち物

・エプロン ・ 室内履き(親子共に)

・外靴入れ ・ 座布団等の敷物(体育館の床に直接座ります。)

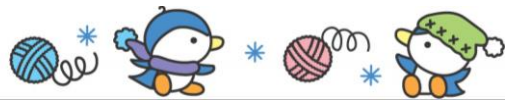
※入れ替えの時間が短い為、時間厳守をお願い致します。

※お子様は、保護者のお手元におかれ、立ったり走ったりされないようお願い致します。

※写真・ビデオ撮影は禁止です。



ボタン掛けの練習を始めてみましょう!!



子どもが1人でお着替えをしてくれるようになるのとママは少し楽になりますよね。子どもの成長が嬉しく感じるのではないのでしょうか？

ただ、ボタンの服の着脱は、子どもにはとても難しく、親にとっても子どもにどのように教えて良いか悩みますよね。

お着替えをママがちょっとサポートしてあげるだけで、スムーズにお着替えが出来るようになりますよ。お子様に対してのボタン掛けの教え方や練習方法をご紹介します。

①最初はママと一緒にボタンをはめてみよう！

最初のうちはなかなかボタンがはめられない事が多いので、ママと一緒にボタンの練習をするとよいでしょう。お手本を見せるようにママのお膝にお子様を座らせて、ボタンをはめるお手本を見せてあげると、分かりやすいと思います。

②ボタン練習はパジャマからチャレンジしてみてください。

パジャマを着る時は時間にある程度余裕があるので、ゆっくり教えてあげることができます。子どもが練習をしやすいパジャマを選んであげましょう。

- ボタンが大きいもの
- ボタンがつるつるして滑りやすいもの
- 子どもが喜ぶ絵柄の物や好きなキャラクターが付いているもの

ボタンをはめを練習する時は、下のボタンからはめていくと掛け間違いをすることが少なくなるので、下のボタンからゆっくりはめていくと良いです。

③初めてのボタン練習は、少しだけママがサポートしてあげてください。

最初のうちはママが少しだけお手伝いをしてあげるとやりやすいと思います。

- ママがボタンを半分だけボタンホールに入れる
- 反対側から子どもにボタンをつまんで引っ張ってもらう
- はずす時は、ママがボタンホールを少し引っ張る
- 子どもがボタンを持ちボタンホールの穴に通す

何度も繰り返しできるようになったら、今度は子どもだけで練習してみましょう。

④1人でボタン練習にチャレンジしてみよう！

ボタンを上手に引っ張ることができるようになったら、今度は1人で練習させてみましょう。

- 右手の人差し指と親指でボタンをつまむ
- 左手の人差し指と親指でボタンホールの付近を持つ
- ボタンホールの穴を広げて、ボタンを通す

1人でもできるようになったら、ちゃんと褒めてあげてくださいね。



⑤子どもの着替えを応援しながら辛抱強く見守る

最初のうちはなかなか上手いかなくてぐずったりするとママもイライラしてしまうこともあるかもしれませんが、決して叱らずにボタン練習を応援してあげましょう。

じれったくてつい手伝いたくなるかもしれませんが、辛抱強く見守り、「あともう少しだよ」「大丈夫、ゆっくりやってみて」など励まして、やる気にさせてあげましょう。

何度も練習を繰り返すことでコツをつかみできるようになります。

無理やり教えようとすると嫌がってしなくなってしまう可能性があるなので、子どもの気分がのらない時は無理にやらせず、気長に付き合ってください。

ママと一緒に練習するときにボタンを引っ張るだけでも、できたらその都度褒めてあげましょう。

上手くできていなくてもできたところまで褒めてあげてください。

しっかり褒めてあげると自信が付き、やる気もでて、上手くできるようになります。

親子で楽しみながらボタン練習をして、お着替えがスムーズになるといいですね。